

第48回埼玉県東部地区消防救助技術指導会について

消防救助活動に不可欠な体力、精神力、技術力を養い、全国の消防救助隊員が一堂に会し、競い、学ぶことを通じ、全国市民の消防に寄せる期待に力強く応えることを目的として開催されます全国消防救助技術大会に向け、第48回埼玉県東部地区消防救助技術指導会が令和4年5月14日に埼玉東部消防組合消防局にて開催されました。昨年に引き続き新型コロナウイルス感染対策を徹底した中、各隊員が日頃の訓練成果を発揮し、下記のおりの結果となりました。



訓練結果 ※【 】については入賞

種目	出場数	結果
引揚救助	2チーム	【3位】【5位】
ロープブリッジ救出	2チーム	【1位】【5位】
ロープブリッジ渡過	2名	【3位】【5位】
はしご登はん	3名	【2位】 7位 9位

吉川松伏消防組合は、4種目、23名の隊員が出場し、引揚救助2チーム、ロープブリッジ救出2チーム、ロープブリッジ渡過2名、はしご登はん1名が上位大会に選出され、令和4年6月11日に大宮消防署で開催予定の第49回埼玉県消防救助技術指導会に出場することとなりました。

引き続き、救助技術の高度化に必要な要素の練磨に努め、管内市町民など、消防に寄せる期待に力強く応えられるよう努力してまいります。

